

育休ママに財政講座

岐阜財務事務所 女性広報チーム結成



岐阜財務事務所の女性職員による「税と財政」のミニ講座＝大垣市恵比寿町、大垣西濃信用金庫本部

岐阜財務事務所の子育て中の女性職員4人が、子育て世代に向けて広報活動に取り組むプロジェクトチームを結成した。22日には初の活動として、大垣市恵比寿町の大垣西濃信

4人。税金の使途など

の情報を発信し、同じように子育て中の母親らに財政に理解を深めてもらう狙い。

講座は、同金庫が育児休業中の職員らを対象に定期的に開く復職研修に合わせて実施。同金庫の女性職員9人が子どもと一緒に参加した。

保育園から公立高校卒業まで子ども1人の子育てにかかる費用2300万円のうち、7割が税金で賄われていることなどの説明があった。意見交換では、待機児童の問題や子どもの医療費の制度など、母親の視点から質

問や意見が次々と出されていった。

チームの都築和恵総務係長(42)は「子育て中で互いに共感できる部分もあり、今後も子育て世代に財政についてより分かりやすく伝えていきたい」と話していた。(小田香緒里)